

国東を 元気にする人

ウェイトリフティングは簡単そうに見えて、とても奥が深い競技です。体と心のバランス感覚がとても重要で、力だけではバーベルを持ち上げることはできません。何度も練習して、自己ベストの記録が出たときは、何にも代えられない達成感・充実感があります。

土居先生の指導は厳しいですが、その厳しさをバネにして頑張ってきました。土居先生と8月の高校総体に向けて高い目標を決めたので、到達できるように努力したいです。悪い癖を直して、成功した姿を常にイメージすることで、大会で好記録を出したいと思っています。

ウェイトリフティング部の2年生女子は私を含めて4人いますが、みんな元武蔵中のテニス部のメンバーです。ずっと一緒に練習してきた仲間がいるから、苦しいときも乗り越えられました。これからもお互いに励まし合いながら、競技に向き合っていきたいです。



仲間がいるから 苦しいときも乗り越えられる

今年から新設された
高校総体の「女子ウェイトリフティングの部」に出場

川野 萌菜 さん (国東高校2年生)



◀クリーン&ジャークの練習をする川野さん。「全国では、みんなの分まで頑張りたい」と話していました。

私の宝物★

かいせい
松林 海誠 くん
(11か月)

安岐町西本
父 生造 さん
母 優海 さん



おとなしい性格で髪の毛がフサフサな海誠くん
女の子に優しい男の子になってね (父母)

私の達人な秘訣

渡邊 ヒデ子 さん(90歳)
武蔵町糸原



グラウンドゴルフと家庭菜園が趣味です。私は「毎日体をしっかり動かす」ことを心掛けています。孫やひ孫が毎月会いに来てくれるのがうれしいです。家族みんなの健康と幸せを願っています。

お誕生おめでとう (敬称略) ()内は保護者の名前 / 5月15日～6月15日までの届出分

5月

- 7日 国東町田深 長 峯 なずな (雅裕・梨沙)
- 13日 安岐町大添 伊 藤 紬 稀 (彰浩・麻衣子)
- 16日 安岐町塩屋 藤 原 莉 久 (喜彦・実華)
- 17日 武蔵町古市 辰 本 瑠 花 (健太・百香)
- 武蔵町向陽台 松 原 滉 大 (知晃・有沙)
- 20日 安岐町中園 藤 田 琉 成 (憂也・彩香)

- 22日 武蔵町糸原 小 石 祥 大 (恭久・佐織)
- 24日 武蔵町内田 元 永 芽 唯 (孝幸・久美)
- 28日 安岐町下原 後 藤 豊 利 (享太・菜々子)
- 30日 国東町安国寺 清 原 和 心 (佑太・明子)

6月

- 5日 国見町伊美 三重野 愛 梨 (徹・美香)

お悔やみ申し上げます (敬称略) 5月15日～6月15日までの届出分

5月

- 14日 国東町富来浦 田 川 一 男 (73)
- 15日 国見町櫛来 古 田 須摩子 (85)
- 武蔵町成吉 川 嶋 フサ子 (95)
- 16日 安岐町明治 浅 野 信 夫 (92)
- 安岐町油留木 阿 部 光 生 (88)
- 17日 国東町安国寺 三 河 五 月 (90)
- 国東町鶴川 近 藤 隆 一 (65)
- 19日 国東町治郎丸 山 本 通 (89)
- 23日 国東町富来 田 川 定 義 (93)
- 24日 安岐町吉松 鈴 木 義 信 (84)
- 安岐町馬場 高 木 ミドリ (90)
- 25日 武蔵町古市 早 川 ツヤ子 (91)
- 29日 国東町鶴川 佐 藤 泰 生 (76)
- 31日 安岐町塩屋 鈴 木 マスミ (89)

6月

- 1日 国東町中田 小 野 寶 (88)
- 2日 武蔵町丸小野 幸 松 敏 男 (68)
- 3日 国見町岐部 古 河 富美子 (95)
- 4日 安岐町下原 小野田 富 子 (88)
- 5日 国見町西方寺 小 野 善 可 (98)
- 6日 国東町岩屋 堀 眞 嘉 (79)
- 8日 国見町竹田津 津 崎 幸 子 (90)
- 国東町東堅来 須 賀 博 文 (72)
- 武蔵町丸小野 岩 本 文 枝 (81)
- 9日 国東町岩戸寺 川 部 ヒフミ (98)
- 10日 国東町小原 末 房 翠美子 (95)
- 11日 国見町大熊毛 小 谷 健 一 (71)
- 12日 国見町竹田津 津 崎 正 一 (87)
- 13日 国見町岐部 古 城 敬 人 (97)
- 14日 武蔵町糸原 清 成 イツ子 (95)

※掲載希望の申し出のあった方を掲載しています。

ひとの 人口 26,842(-9)人 男 12,872(-2)人 女 13,970(-7)人 世帯数 13,054(±0)世帯
うごき 主な異動理由 転入54人 転出42人 出生15人 死亡36人 ()内は前月比 5月31日現在

編集後記

今月号は「特集」と「移住定住支援制度のご案内」で、移住をテーマにした記事を掲載しています。夏休みやお盆は、故郷を思い出す時期ではないでしょうか。市外に住むお子さん・お孫さんや、移住に興味のあるお知り合いの方がいらっしゃれば、ぜひこの市報を見せてあげてください。市報が移住に迷っている方の後押しとなればと思っています。(矢野)

◆今月号の表紙



～デザインの手で作り手を笑顔に～

上の写真は『温故蜜柑』の作り手の岸田和章さんと移住者の中野伸哉さん、下の写真は『みよちゃんのよなべかりんとう』の作り手の吉崎三代子さん・貞二さん夫妻と移住者の小野豊一さんです。移住者のデザインと商品がうまく融合し、共に10年超販売が続く商品になりました。吉崎三代子さんは「移住者さんのデザインは、ありきたりなものではなく独特な感じ。国東が好きで住んでくれている方々だから、デザインに気持ちがかもっていますよね。移住者さんにデザインを依頼してよかったです」と笑顔で話していました。